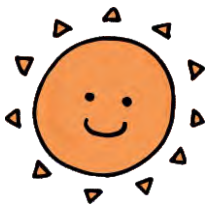
広済寺寺報

発行　浄土真宗本願寺派　福田山　廣済寺
〒933－0344　富山県高岡市笹川98　TEL(FAX)　0766－31－0096
E-Mail　info@kosaiji.net　ホームページ　https://kosaiji.net/

今号の内容

・八月七日は広済寺で子ども大会！
・坊守のつれづれ日記
・千夏のきときと日記
・住職コラム



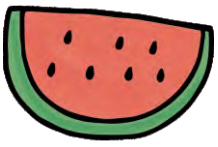
今号の法語

雑草という名の
草はない
害虫という名の
虫はいない

法座のご案内

七月三十一日(水)・八月一日(木)
黎明講座

九月二十二日(日)午後二時より
秋季彼岸会



毎日暑いですね。早々に夏バテしそうな私ですが、境内を見渡すと雑草が大繁殖！雑草も夏バテしてくれないものでしょうか・・・。

先日の雨の日に庭を見てみれば、今度はダンゴムシが大量発生！壁までビッシリの異様な光景に唖然としつつもネットで調べてみると、ダンゴムシは土を豊かにしてくれる益虫とのこと。ホッとしたのも束の間、一方で植物の新芽や葉・根も食べてしまう害虫でもあるのだとか。

さらには「不快害虫」とも分類されており、意味は「人間や作物などを害するものではないが、形の気味悪さや大発生などで嫌がられる虫」とのこと。人間の都合で言いたい放題ですね(笑)

「いのち」を「いのち」として見れない私。多くのいのちを傷つけながら生きる私です。

「ダンゴムシさん、だ～いすき！」と大発生を喜ぶ4歳になる娘の心に、少しうれしく思いました。

八月七日(水)は広済寺で！
五位組(そ)夏休み子ども大会♪

今年も夏休みがやってきました！思い出に残る楽しい夏休みにしたいですね♪

今年の五位組夏休み子ども大会は、広済寺にて開催されることになりました！八月七日(水)午後一時半より受付、午後二時より四時半頃までの予定です。

内容は、昨年大反響だったコンプレッサーさんによるマジッ

クショー、そしてゲームで食材を集めて作るオリジナルピザ作りとなっています。

先日試しにピザを焼いてみたのですが、その美味しいこと！一枚一分足らずで焼くピザは、まるでお店のようでした。子どもたちそれぞれに自由にアレンジしてもらうので、どんなピザが焼けるのか今から楽しみです♪

食材は、射的などのゲームをしながら集めていただきます。

参加費は無料、対象は幼児から小学生となっています。当日になっての参加も大歓迎！

ぜひお誘い合わせの上、お越しくださいね！

坊守(ぼうもり)のつれづれ日記

「ひいばあちゃん、バイバイ」白いハンカチに包まれた納骨容器を抱きながらつぶやく4歳の孫。私のハンドバッグに入るのを確かめられ、お寺を出発となりました。

敦賀駅での乗り換えがスムーズにできるようにと若院が手配してくれ、先日妹夫婦(前期高齢者)と私たち夫婦(後期高齢者)四名に、付き添いの私どもの長女と共に、京都へ行ってきました。前坊守の大谷本廟(親鸞聖人のお墓)への分骨が、ようやく現実化したわけです。

大谷本廟では、親鸞さまのお側でご先祖やご門徒の方々と同じ場所に安置されます。分骨された前坊守共々、私たちも合掌しながら安堵しました。

翌日は本願寺でのお朝事にもお参りでき、清々しく満喫いたしました。ひとえに前坊守とのご縁があったからこそと思われました。

次回連れだってご本山参りができるか、夫婦二人で今回が納めかと話し合いながら帰路に着きました。

前坊守の遺影と共に

千夏のきときと日記

元旦に起きた能登半島地震から半年が過ぎました。

広済寺が所属する五位組でも他団体のお力を借りながら、色々な活動を行ってきました。

その活動の一つとして、二月からは輪島市門前町諸岡地区避難所へ炊き出しを続けてきました。この避難所が解散された六月まで、計八回活動してきましたが、若院は毎回、私は二回行くことができました。

私が行った一回目は三月十一日。広済寺仏教婦人会の方二名と共に「カレーうどん」を提供させていただきました。この「カレーうどん」には、ご門徒さんからお預かりした長葱がいっぱい！

そして二回目は六月六日。今度は婦人会の方五名と共に「あさりご飯」と「すり身のごった煮」を提供させていただきました。すり身は先日まで鮮魚店を営んでおられたご門徒さんに用意していただきました。

また炊き出しはおよそ二百人分ということで分量に悩むことも多かったのですが、調理の仕事をしておられるご門徒さんにも相談に乗っていただくことに。そして当日は限られた時間で作らなければならないので、事前準備も近所の婦人会の方にお願いしました。

そしてこのような活動に声をかけて応援してくださる方。この声が大きな励みとなり力となりました。

六月の炊き出しの時に被災者の方々から「いつもありがとう」というお言葉をいただきました。その時、皆さんの顔がいっぱい浮かびました。多くの力で活動は成り立っております。被災者の方もまだまだ大変な生活をしておられます。活動の形は変わりますが、どうぞこれからも皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

住職コラム

夏に入り毎日の気温もうなぎ登り。海や川に入る機会も多いですが、毎年必ず水難事故のニュースが入ります。水に近づかないことが一番ですが、そうもいきません。

海や川、そして山は本当に楽しい。がしかし、その反対もあります。まるで人生の一コマのようですが、生かされている我が生命、大事にしていきましょう。

合掌　なまんだぶ

お知らせ

令和六年

黎明講座
七月三十一日(水)
午前五時半より
御講師
氷見組　法順寺
圓山　望　師

八月一日(木)
午前五時半より
御講師
川上組　本福寺
栗山　宣雄　師

第二十三回　五位組　夏休み子ども大会
八月七日(水)
午後二時より
場所　笹川　広済寺

盂蘭盆会
八月十五日(木)
午後二時より
十六日(金)
午前九時半より
午後二時より

廣済寺護持委員会
九月八日(日)
午後二時より

秋季彼岸会
九月二十二日(日)
午後二時より
御講師
新湊組　覚円寺
青木　哲隆　師

※月参りについて
八月十四日・十五日・十六日の三日間はお休みさせていただきます(祥月命日は除く)。

編集後記

最近はクマ出没のニュースを頻繁に聞くようになりました。市街地で目撃されることも多く、不安になります。

先日、山道を家族でドライブしていた時、妻が子に「クマさんがガオーって出てくるかもよ」と言いました。子も「そうやね！ガオーって！」と楽しく話していたのですが、私には気になることが・・・。

「クマってガオーって鳴くが？」

よく考えてみれば、クマの鳴き声って聞いたことがありません。調べてみると、「クマクマ(一説にはクマの由来とも)」「ワンワン」「オギャーオギャー」など実に多彩な鳴き声とのこと。中でも危険なのは「ニャーニャー」。母熊を呼ぶ子熊の声だそうです。

わかったのは、声で熊と判別するのは素人には難しいということ。森のクマさんならぬ、町のクマさんには出会いたくないものです・・・。